

川上社長のコラム

お盆前の酷暑を何とか乗り越えたと思えば、秋雨前線が北部九州に激しい雨を降らせ、特に佐賀方面では大きな被害が出たようですが、皆さんのご家族、友人知人を含め被災された方が無いでしょうか。お見舞い申し上げます。

また当日は、道路の冠水等で出退勤時や運行時に迂回させられ大変苦労した方がいると聞き及んでいます。本当にお疲れ様でした。

「安全を最優先させてほしい」という当社の思いを各配車係がお客様に伝えていきますので、以前に比べると多くのお客様が運行計画等の変更にご協力して頂け大変感謝しております。

ただ、災害が起こる前に対応を決めておくといった、お客様との事前の協議がまだまだ不足しているようで、後手になっている点を改善していかないと、いつまでも皆さんを危険な目に合わせてしまうと反省しています。近年の多発する災害に対する安全面を含めた労働環境改善が十分とは言えず、会社としてお客様のところに行く回数を増やして安全と業績が両立するように力を入れて行きます。

業績は、運送効率の見直しが順調に進んでいることで、昨年同期に比べ売上が約1億1千万の増収と順調に推移しております。また、原油価格が安定していることで利益の方も安定しております。

直近では、10月に4年半ぶりに消費税が引き上げられ、それに伴う増税時の荷量増加対応になります。

今回は、景気の停滞に軽減税率、ポイント還元などの対策がとられるため、増税前に大きく荷物が動くことは無いような雰囲気です。

それでも9月の最終週は、積み卸し先や道路は混雑が予想されますので、会社としても、皆さんへのストレスが少ないように配車等、準備していきたいと思えます。

最後に本社の若手整備士がたまたま3名、同時期に退職することになりました。今のところ大きな影響は出ていませんが、多少対応が遅れ皆さんに迷惑をかける事があるかもしれません。

その際は申し訳ないですが、皆さんで協力し合ってください。

急ぎ体制を整えますので、しばらくの間、よろしくお願いいたします。